

これは何でしょう



答えについての思い出などもお待ちしています。

■ しめきり 10月15日(水) 水着
〒783 南国市大塙甲2301
南国市企画課 現子クイズ係

■ 賞品 正解者の中から抽選で
5人の人に図書券を進呈
◎第105回親子クイズの答えは、
セミでした。

第305回当選者発表 (敬称略)
(応募総数25通)

門田 聰志(久礼田)
宮本 葦美(緑ヶ丘)
土居 香子(十市)
大原 千明(大塙甲)
田村 光枝(久礼田)

みんぱの 広場



南国市ゴルフボール連盟発足



身近なスポーツとして市民の中に定着しているゴルフの市民組織（南国ゴルフ連盟・浜田英城会長百人）が誕生し、八月十二日早速、市内のゴルフ場で第一回国民体育大会ゴルフコンペが、国体予選会をかねて開催されました。

当日は、連盟の顧問を持つ浜田市長も開会式に参加し、「健康文化都市南国に新しいスポーツ組織を

ムを実施したい、市民の交流を大切に技術力もアップさせたい」と意欲満々に費盡を語っていました。

関心をお持ちの人は、市民体育館（☎⑥3498）まで。



さあ、緊張のオープニング・ショット！

思い出がいっぱい

◆高知に移りやんが住んでいたときニアグラセミをよくとつていたことを思い出しました。(つくりっぽい)といつていました。

◆私の住む東らのお宮の森では、ツツクツボーシがないですが、もう少しで終わりですね。(千原 千明)

◆子どものころは、夕方になるとお宮にセミの幼虫をとりにいったものです。もう九月になると「つくづぼうし」が聞かれるようになります。(藤澤 実子)

◆ことしの夏、三歳になる息子が、はじめてセミをつかまると手で触りました。(杉村 由佳)

◆小さいころに、時々セミが巣から出て来るのを目にしてましたが、最近はそれも見かけなくなり、最近見つかります。やっぱり少なくなりつあるのでしょうか？(川村 智惠)

◆保育園のころは、朝早く起きてお父さんと一緒に木の木でアシを持たず手でつたお父さんは、十四五歳で手でつたお父さんは、十四歳まで伸びなかつた。(千原 功季)

◆ことしは、いっぱいセミをじつね。(くませみやあぶみせみがいっぱいおつたよ)ということでした。(岡田 聰志)

◆小さいころ、住んでいた所に大きな木があり、毎年セミをじつねにみんなで木登りしていました。「もつと女の子らしくしない」とか叱られたものです。(宮本 葦美)

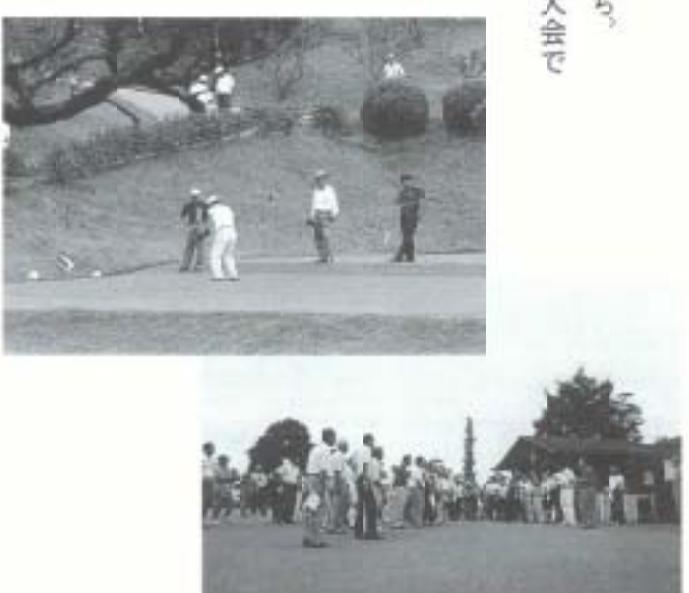


みんぱの 広場

俳句



▲各部門の優勝者たち、価値ある第一回目の大会での優勝に大満足！



短歌

| | |
|---------------------------------|------------|
| 見たこともなき花束の届きけり 術後の吾の自由はきかず | 立 田 北村 幸江 |
| 土佐の守よろづわたくしなかりしと 貴之称ふる国街路の碑は | 西野田町 吉川 定子 |
| 戦前の曲流れくる路地の家 | 後免町 利谷 益子 |
| 思い出に満ち秋洞口すきむ | |
| 病室に誰が来たら知らぬ間に バツと笑いでる一輪の花 | |
| 市内 佐名男性 | |